

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象1 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	第三者評価結果
I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	(A)・B・C
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>理念、基本方針は民営化2年目の昨年に確立されたばかりではあるが、「自然を愛し未来を切り拓き逞しく育つ力を培います」と思いがこめられている。理念、基本方針は事業計画書にて明文化され、玄関、廊下、保育室など各所にも大きく掲示されている。また現在作成中のホームページでも周知を図ろうとするなど努めている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
I-1-(2) 理念、基本方針が周知されている。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	(A)・B・C
I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>理念、基本方針は事業計画書に示され、各職員に配布した上、職員会議などでも思いや内容を説明している。具体的な方法については職員会議などで話し合うなどしている。</p> <p>利用者には、園内各所に大きく掲示することや、園だよりに記載するなど周知されている。</p> <p>現在作成中のホームページでも周知を図ろうとするなど努めている。また保護者の参加を土曜日にするなど、直接説明できる機会をつくり、一方的な書面による周知ではなく、コミュニケーション</p>	

<p>ビジョン強化を図っている。</p>
<p>改善できる点/改善方法：</p>

I-2 計画の策定

I-2- (1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2- (1) -① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2- (1) -② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>中・長期にわたった計画に関しては、明文化された計画書はないものの、民営化3年目ということで園独自のビジョンが明確になってきており、現状課題なども把握されている。中・長期ビジョンを踏まえ、保育理念、保育基本方針に基づいた保育計画、年間計画を年度ごとに策定し、事業計画書として書面において職員への周知も図られている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
I-2- (2) 計画が適切に策定されている。		
	I-2- (2) -① 計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・B・C
	I-2- (2) -② 計画が職員や利用者に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>各担当者での話し合い後、代表による会議で策定し、文書化して、職員会議の中で報告をしている。年度末には職員会議で次年度に向けての見直しを行っている。利用者に対しては、年間行事計画や園だよりへの掲載や園内の掲示を活用して周知、理解を促している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
I-3-(1)-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・B・C
I-3-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長・理事長・施設長としての役割と責任について、組織図や掲示物などで明示化しているとともに、職員会議や職員面談等において表明している。また、法令遵守への取り組みについては、積極的に研修に参加するなど情報収集をし、得た内容を配布のみではなく、全職員が理解し、さらには行動に移せるような取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
I-3-(2)-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
I-3-(2)-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育サービスの質向上に関しては、アンケート調査を行うことで評価・分析を行い意欲的に取り組んでいる。また自己評価シートで自己分析をすることにより、自己を振り返り、更なるサービスの質向上を図るよい機会となっている。</p> <p>職員会議では職員が意見をいいやすいような雰囲気作りをするなど、業務の効率化と改善に向けた意見を取り込める体制となっている。さらなる業務の効率化と改善を図るためのより一層の組織体制の強化、リーダー育成に努められたい。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-1 (1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
Ⅱ-1-1 (1) -①	専業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-1 (1) -②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-1 (1) -③	外部監査が実施されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育・福祉関係の動向については、園長自ら各種の情報収集に努め、全職員に周知を図っている。経営状況については、年4回行われる理事会にて話し合わせ、把握できている。会計士、社労士、司法書士の専門家による定期的な指導もあり、現状分析し課題把握への取り組みが行われている。岐阜市監査指導課とも密に連絡を取り合い、改善への取り組みに努められている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅱ-2 人材の確保・養成

Ⅱ-2-1 (1) 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
Ⅱ-2-1 (1) -①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-2-1 (1) -②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>人事については、常に定員増加を見越した人員配置がされており、正規職員は他園と比較し、多く配置している。各年齢別児童、障害児保育児童、長時間保育児童の状況に応じて職員配置がなされている。人事考課については、現在は1ヵ月毎に評価する自己評価シートに基づき実施している。考課をするための基準作りやその見直しなども社労士などの専門家指導の下、今後よりよい人事考課の構築に向けた取り組みを始めている。</p>		

改善できる点/改善方法： 評価基準の策定、評価者研修についても今後実施されることを提案したい。	
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する 仕組みが構築されている。	Ⓐ・B・C
II-2-(2)-② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 一般的な基準より多く人員を配置していることにより、職員も有給休暇を使用しやすい上、消化状況をチェックし、休みを取っていない職員にはきちんと取るよう声をかけるなど配慮している。看護師をカウンセラーとして配置し、心身の健康管理など相談できる体制となっている。福利厚生事業センターに加入したり、共済会を通してサービスを提供するなど、気軽に利用できる体制である。	
改善できる点/改善方法：	
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
II-2-(3)-①職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・B・C
II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	Ⓐ・B・C
II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 毎年策定されている事業計画の中で研修に関する基本姿勢を示している。職員の質向上のため、どの職員に対しても積極的に各種研修に参加するような体制となっている。また組織全体の研修計画に加え個人ごとに年間の研修計画も策定されている。 参加した研修についてはレポートの提出、回覧により職員全体に周知し、内容を共有するようにしており、実際の保育業務に反映させる取り組みを行なっている。	

改善できる点/改善方法:	
Ⅱ-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅱ-2-(4)-① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-2-(4)-② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点:	
<p>毎年策定される事業計画書においても実習生の受入に対する基本的な姿勢が明確にされており、実習生受入マニュアルの整備もされ、それに沿って積極的に行われている。実習は連携校の実習プログラムに基づきすすめられており、担当の指導員が育成に取り組んでいる。実習指導者には経験豊富な職員を担当するなど、実習生の将来を考慮し、育成に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法:	

Ⅱ-3 安全管理

Ⅱ-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-3-(1)-② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。		Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点:		
<p>事故発生対応マニュアル、安全管理マニュアル、ヒヤリハット事故防止マニュアルなどが整備されており、それらに基づき職員が研修できるよう年間計画を立て、実施され職員の安全管理に対する意識を高めている。また、事故防止のチェックリストにより、危険箇所の把握、改善にも取り組んでいる。事故発生など緊急時には、メール配信システムを利用して保護者への連絡が即座にできるような体制となっている。</p>		

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4 地域との交流と連携

Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-4-(1)-③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし 体制を確立している。	Ⓐ・B・C

良い点/工夫されている点:

元気子育てサロン事業による、子育て相談、園庭解放、図書貸出を実施している。プチZOO、観劇、七夕会、クリスマス会、誕生会など、さまざまな園の行事に地域の方が参加できるしくみをとっている。行事とは別にふれあい交流を目的とした保育を計画し、毎月、地域の方にお便りを配布し周知している。園の行事に参加していただくだけでなく、文化祭や梅林フェスティバルなど自治会の行事へも参加し、積極的に地域との関わりをもつよう努められている。

園の機能の地域還元については、災害時に園舎を避難場所として提供しており、夜中の発生時にも対応できる体制をとっている。ボランティアの受け入れについては、特にマニュアルは作成されていないものの、中学生の体験学習など、地域の方の申し出を積極的に受け入れる体制となっている。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

Ⅱ-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-4-(2)-②	関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C

良い点/工夫されている点:

園の役割や機能を達成し、保育サービスの質を向上させるために必要な社会資源（医療機関、児童相談所、民生委員、児童委員など）は、明確にされている。また場面ごとでの的確な関係機関

との連携ができるよう、具体的にマニュアルにも明示されている。虐待児、生活保護家庭などの見守りにも十分な連携体制が整備されている。その他にも地域の公民館委員になるなど、定期的な会議にも出席し積極的に情報交換や課題の検討に加わっている。	
改善できる点/改善方法：	
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	第三者評価結果
Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 民生・児童委員、自治会、老人クラブ等地域の関係団体からの情報交流により地域の子育てニーズの把握に努めている。元気子育てサロン事業・一時保育事業を実施するほか、未就園児とのふれあい交流など、地域の親子で行事に参加していただく等様々な活動がおこなわれている。また毎年行われている地域の文化祭に作品提供、自治会のコミュニティバスの絵画提供、梅林フェスティバルの園児の遊戯など地域のニーズに対応している。	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位のサービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 「自然を愛し未来を切り拓き逞しく育つ力を培います」という理念の下、保育の基本姿勢が基本	

方針や保育課程の中で明示されている。それを踏まえて保育計画、指導計画を作成、未満児は個別の指導計画により保育を実施している。月1回職員で昼ミーティングを行い、子供の状況を担任だけでなく全職員で見守っていけるよう共通理解に努められている。

プライバシー保護に関しては、マニュアルが整備され、プライバシー保護に努められている。重要書類が入ったロッカーは施錠されており、採用時には研修にて説明し、誓約書をとるなど情報管理を徹底している。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(2) 利用者満足の上昇に努めている。

Ⅲ-1-(2)-① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-1-(2)-② 利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。	Ⓐ・B・C

良い点/工夫されている点:

意見箱を設置し、保護者から意見や要望を聞く体制は整っている。実際は意見箱の活用というよりも、職員自らが積極的な保護者とのコミュニケーションを図ることで、保護者が直接相談や意見を言いやすい環境となっている。それは保護者の聞き取り調査からも職員との話しやすさを伺うことができた。また行事ごとのアンケート結果を集約し、保護者の意向やニーズの把握に努め、個別に対応できるものについては個別に伝え、園全体に係る課題・要望については職員会議にて改善策を協議し、その結果についても保護者にフィードバックしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

Ⅲ-1-(3)-①利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-1-(3)-②苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-1-(3)-③利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・B・C

良い点/工夫されている点:

苦情解決の仕組みについての掲示と意見箱が玄関2か所に設置されている。意見箱は保護者の方

<p>が意見を述べやすいよう、「みんなの声ポスト」と名称を変えるなど工夫されている。それ以上に、職員各自が日々、信頼関係が築けるよう世間話、子どもの様子を伝えるなど保護者とのコミュニケーションを欠かさないようにし、相談しやすい雰囲気作りを心掛けている。</p> <p>保護者からの意見等の対応については、保護者対応マニュアルに沿って対応している。保護者からの意見があったときは、まずは園長に報告をし、その後職員会議で話し合いすぐに対応できる体制となっている。</p>
<p>改善できる点/改善方法：</p>

Ⅲ-2 サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-2-(1)-③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>第三者評価など外部評価を積極的に取り入れるなど、サービスの質向上に向けての取り組みは組織的に行われている。自己評価も毎月実施しており、保育サービスの質の向上を図っている。</p> <p>行事ごとの評価や反省は職員会議にて課題を共有し、議事録にも残し明確にしている。職員会議において改善策を協議し、見直しが行われている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
Ⅲ-2-(2)-① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・B・C

<p>Ⅲ-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 保育指針に基づき、年齢別の保育課程、個別指導案を文書化している。個々の記録については保育場面に応じて記入している。子ども一人一人の発達状況を把握し、その子に合ったきめ細やかな対応に心がけている。 保育課程については目標が細かく記載されており、一時預かり・延長・長時間保育・子育てサロン事業・障害児保育・乳児保育と個々のサービスについてきちんと文書化され、サービスが実施されている。各計画については定期的、あるいは必要時に見直しが行われている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。</p>	
<p>Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： サービス実施の記録が適切に行われており、複数担任でもしっかり共通理解を図っている。園全体で対応が必要な場合は職員会議で伝えるなど、情報共有されている。一人一人の子どもの発達状況が記録をとることで見えてくることが多く、指導の方向性も理解できるので職員への研修・指導もその都度行われている。記録の管理体制については担当者が責任をもって管理をしている。また個人情報の管理についても職員周知の徹底を図り、常に意識づけを行っている。毎月1回気になる子・注意する子・全職員が見守って欲しい子などケース会議をもち情報を共有し、担任以外でも対応できる体制となっている。</p>	

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-3 サービスの開始・継続

Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A・B・C
Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	A・B・C

良い点/工夫されている点:

利用希望者に対するサービス選択のための情報提供としては、元気子育てサロン事業による子育て相談や園庭解放などを通して園を広く案内している。またホームページについては、梅林保育園独自のものを作成しているところである。その他にも近隣に看板を設置するなど地域にも保育園の存在を広報している。入園希望者に対しては、園内を説明しながら案内したり、資料をもとに説明している。入園時には入園案内、入園に際しての文書を保護者に渡して説明を行っている。

改善できる点/改善方法:

現在作成中のホームページでは、ただ掲載するのではなく適宜利用者のニーズを把握し、利用者の求める情報を公開することなどに期待したい。またパンフレットについてもホームページを使用しない方のためにも作成しておくことも望ましい。

Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。

Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	A・B・C
-----------	---	-------

良い点/工夫されている点:

転所児童については転所先へ子どもの保育記録などを渡し、スムーズにサービスの継続ができるよう対応している。保育修了後の相談は、卒園時に相談方法、受付窓口などを口頭で説明をする

体制を整えている。
改善できる点/改善方法：

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	第三者評価結果
Ⅲ-4-(1)-①定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-4-(1)-②利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>子どもの身体状況や、生活状況等を正確に把握するために、岐阜市から提供されている様式に基づき、把握、記録を行っている。また、定期健康診断、発育測定の結果、一人一人のニーズ・課題を児童票、又、個別記録をとおして具体的に明示し、把握しており、個別指導案に基づいた保育がされている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・B・C
Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>毎年、岐阜市保育事業室より保育指導員が派遣されサービスの方向性、内容について指導がある。また岐阜市監査指導室より監査を受け、サービスが正しく実施されているかの評価を受けている。その評価を受け日誌、週案、月案、年案等で評価を行い・PDCAサイクルを意識した見直しも組織的に行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象IV 子どもの発達援助**IV-1 発達援助の基本**

IV-1-(1) 保育計画は、保育の基本方針に基づき、地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されていますか。	第三者評価結果 Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保育の理念、保育園の役割、保育の目標を掲げ、それを基本方針と保育計画に反映させている。近隣の山や公園など豊かな自然環境を生かした保育が様々な行事にも活かされている。また保護者との意見交換については様々なアンケートを行い、希望や園に対する期待に応じていく工夫が見られる。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： アンケートのフィードバックについて職員とのコミュニケーション不足をヒアリングや自己評価から感じたので今後はコミュニケーションをより深められることを期待したい。</p>	
IV-1-(2) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改訂していますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 指導計画は毎月の職員会などで管理者のチェックされるとともに、各クラス担任で評価を行っている。その結果は次月の計画に反映されている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

IV-2 健康管理・食事

IV-2-(1) 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施していますか。	第三者評価結果 Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 「保健衛生マニュアル」に基づいて健康管理実施されている。このマニュアルは症状ごとに園の対応が記載されており細かな対応が期待できる。また個別の取組みとしては「健康管理記録票」において一人ひとりの健康状態を把握する体制ができています。園児の異常時においては看護師、主任、園長への報告体制も確立されている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 一部職員にマニュアルの未確認部分があるので、研修などで意識を高める工夫も実施されたい。</p>	
IV-2-(2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 検診結果は保護者に必ず報告されている。結果によっては看護師が直接説明するなど密な連絡を行っている。また月1回子供の様子を話し合うミーティングも実施されており、職員間での情報共有を図り保育に反映させている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(3) 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	Ⓐ・B・C

<p>良い点/工夫されている点： 歯科検診の結果は、検診当日に保護者へ報告している。またその結果を見直しファイルにおいて子供一人ひとりの管理を職員が行なっている。歯科検診によって子供が歯に対する関心が高まるよう「歯磨き指導」を歯科衛生士が行なうなど歯の健康管理に力を入れている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(4) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者、全職員に連絡していますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 感染症対応マニュアルに基づいて、感染症発生時には保護者向けに掲示板に「感染症の特徴、潜伏期間、対策、注意すべきこと」などの情報を公開している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(5) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの症状に応じて適切な対応を行っていますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： アレルギー児給食対応マニュアル及び医師の指示書に従い除去食対応を行なっている。食物アレルギー児給食記録票を整備し、保護者からの連絡事項、除去食の内容を把握できている。給食の配膳時にはトレーに名前を付ける、また複数の職員でチェックするなど間違い防止の取組みを行なっている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(6) 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしていますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 喫食状況を把握するため月1回の調理師と保育士との話し合いの場を持っている。また給食日誌の活用や調理師が子供と一緒に食事をする事で子供の現状を把握する取組みを行なっている。また一人ひとりの体調を考慮し食事量、乳児の離乳食にも注意を払っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(7) 子どもたちが食事を楽しむことができるように工夫をしていますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 楽しい食事ができる取組みは常に検討し、実践されている。例えば幼児クラスの月2回のランチデーにおいてお遊戯室で多くの友達と一緒に食事をしたり、ミニパイキング、BGMを流すなど楽しく食事をする雰囲気作りを行なっている。 また食育の一環として、子供たちが育てた野菜を給食に取り入れることや、食べ物の栄養について食品群を色分けし食事に関心をもってもらうような工夫を行なっている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(8) 子どもの食生活について家庭と連携していますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 家庭とのコミュニケーションの取組みとして、保護者へ献立表の他にも毎月食育レシピ（給食だより）を配布し、子供に人気のある食事などの調理方法などをお知らせし、家庭でも食育やコミュニケーションのキッカケとして活用いただけるような取組みを行なっている。 また実際の食事を展示食として週2回、保護者に見ていただける機会をもっている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 保護者が試食できる機会なども今後の課題として検討されてもよいのではないだろうか。</p>	

IV-3 保育環境

IV-3-(1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備していますか。	第三者評価結果 ①・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 室内、運動場など子供が過ごす場所それぞれで細かな配慮が行き届いている。室内においてはエアコン、湿度計などで快適な空間になっており、各部屋に空気清浄機も配置されハウスダストや花粉症対策などの対応もできている。またタタミスペースを設けるなど家庭的なくつろぎを味わえる空間もある。 また園庭や運動場ではプール設備や食育にもつながる菜園コーナーなども充実している。遊具については毎日の点検も行なわれ安全面の配慮にも注意している。新しい遊具の購入についても、計画され近々に設置予定となっている。 清掃に関しては室内外ともに非常に清潔で整理整頓が行き届いている様子であった。また園舎外階段のスペースを利用したものの置き場においては、竹馬や三輪車などが整理整頓され子供が片づけを行なう習慣を身に付けるという目的もはっきりしており印象に残った。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っていますか。	①・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 室内においてはタタミコーナー、園庭では菜園コーナーなど日常生活を意識した環境が感じられる。保育園での生活において、掃除、給食当番など子供に役割を与え実践することで社会性を身に付ける取り組みも印象に残った。午睡時には室内を薄暗くするなど保育環境も整っている。 子供一人ひとりへの対応については2人担任制を敷いていることもあり、保育士にゆとりを感じ暖かく対応していた。</p>	
改善できる点/改善方法：	

IV-4 保育内容

IV-4-(1) 子ども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めていますか。	第三者評価結果 ①・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 指導計画の中にも「個別の配慮」という項目があり園児一人ひとりの特徴を把握した上で受容しようとしている。 子供への言葉がけにも一人ひとりの子供の状況に応じて言葉を選ぶよう努力しており、例えば新入園児や登園児に泣く子供に対しても暖かな言葉遣いを心がけている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(2) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応していますか。	①・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 衣服の脱ぎ着は子供の主体性を最大限に考えながら、脱ぎ方、たたみ方についてもそばにいて見守っている。 排尿などの生理現象についても一人ひとりの間隔を把握するよう努めており、せかしたりすることのないように心がけている。午睡時に眠くない子供には、別の部屋に誘導し読み聞かせをするなどの配慮も行なっている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(3) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されていますか。	①・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保育者が遊びを提供するばかりではなく、子供が何をしたいかを聞いたうえで遊ぶよう努力している。自由遊び時には、室内スペースを有効に利用することで遊べる場所もあり、保育士や子供が工夫して楽しんでいる。また保育士の手作りおもちゃを使用することでものの大切さを教えることもできている。その他に遊具の使用において、例えば「ブランコ遊び」について「危険だから使用し</p>	

ない」とするのではなく、保育士が見守りながら危険につながらない方法や危険を予知することを子供に教え、自主性を重んじていることは評価できる。	
改善できる点/改善方法： 職員の自己評価では老朽化などの理由から新規遊具の購入を希望も多く聞かれたが、限られた予算の中で、いかに今あるおもちゃを更楽しく使う方法があるのかなどを子供たちと一緒に考えることも検討されたい	
IV-4-(4) 身近な自然や社会と関わられるような取り組みがされていますか。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 園周辺の豊かな自然環境を十分に活かした活動が保育計画に盛り込まれている。散歩、山登り、遠足等を通じて「よく歩く」ということが実施されている。その他にもプチZOO(動物園)では動物と触れ合う機会も子供たちの楽しみになっている。社会との関わりについてはコミュニティバスの利用や近隣の公園で地域の方との交流も多い。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(5) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮していますか。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 絵本や紙芝居の読み聞かせの時間を毎日の生活の中に取り入れている。 子供の好きな音楽を流したりすることや、毎朝踊ったり歌ったりする時間を設け楽しく生活できる工夫をしている。 季節に合わせた素材を使った作品を制作し、保育室へ飾りつけを行なっている。その作品も年度末には家庭へ持ち帰っていただくようにしている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(6) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮していますか。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 夏季(7月末から8月)は異年齢の縦割り保育を行なうことにより、年上の子供が年下の子供の面倒を見るなど思いやりをもった子供の成長を目指している。特に年長クラスでは社会において重要な順番待ちや当番制による掃除などルールを身につけるための取組みを積極的に行なっている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(7) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮していますか。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： ケンカなどした時子供同士の気持ちを受け止め、お互いの気持ちが受け止められるよう配慮している。子供がなるべく自分の意見が言えるよう言葉かけや雰囲気作りに各保育者が心がけている。	
改善できる点/改善方法： 子供の権利擁護に関する研修などの受講により更なる理解を深めていかれることを期待します。	
IV-4-(8) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業などの意識を植え付けないよう配慮していますか。	Ⓐ・B・C
良い点/工夫されている点： 男女平等の取組みとして当番制の中で、性差への先入観による固定的な観念や役割分業の意識を植え付けないような言葉使いなど意識している。また男性保育士が2名在籍することで、母子家庭の子供には大きな効果、影響があるように感じられた。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(9) 乳児保育のための環境を整備するなど、保育の内容や方法に配慮していますか。	Ⓐ・B・C

<p>良い点/工夫されている点： ひとりひとりの子供の状態に応じてスキンシップを十分に取っている。SIDSに関しては呼吸センサーを設置するなどの対策も行なっている。保育室横にはミニプールがあり、室内だけではなく外でも安全に遊べるスペースを確保している。また授乳、食事、おむつ交換、睡眠などについても個別に随時保育士が記録し、お迎え時など保護者へ報告している。また家庭での状況を知るために保護者との連絡帳で情報交換を行い保育に活かしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-4-(10) 長時間にわたる保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 長時間保育の週間予定が玄関に掲示しており、どのような保育（遊び、軽食など）がされるのか保護者にも分かりやすく安心感を与える。保育内容については長時間延長マニュアルにも記載されている。長時間保育の部屋については別途確保されている。現在は子供も少ないため、異年齢の子供たちが一緒に家庭的な環境で過ごすことができるというメリットもある。遅番との職員間の引継ぎ時に口頭だけではなく引継ぎノートの活用などで記録に残すような取組みもしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-4-(11) 障害児保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 障害児については個別に援助計画があり、毎日保護者との連絡を欠かさないようにしている。また職員も障害児保育に携わるものは障害児保育に関する研修も受講し、理解を深め保育に活かす取組みを実践している。バリアフリーへの対応については階段の手すり、トイレの洋便器、上靴のままトイレが使えるなど工夫が見られる。 その他「障害児に対する安全マニュアル」も作成されており、障害別の特徴や留意事項など対応方法が記載されている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 入所児童の保護者の育児支援

<p>V-1-(1) 一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っていますか。</p>	<p>第三者評価結果 Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 5月の個別懇談会は全入所児童を対象に、12月には年長児対象の個別懇談会を開催している。日常的には送迎時に積極的にコミュニケーションをとるよう努力している。乳幼児、障害児の保護者へは連絡帳で一日の保育の様子をお知らせするようにしている。事情を抱えている保護者については、担任だけではなく主任や園長も一緒にサポートする体制をとっている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>V-1-(2) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録していますか。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 保護者とのやりとりは必要に応じて個別記録表や家庭調査記録に記録している。乳幼児や障害児を持つ保護者に対しては、より多くの情報交換に努めており詳細な記録を残している。記載する内容については岐阜市の基準に基づいて行っており、その研修も受講している。個別懇談会の内容についても園長に報告する仕組みが確立している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

V-1-(3) 子どもの発達や育児などについて懇談会などの話し合いの場に加えて保護者と共通理解を得るための機会を設けていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 送迎時のコミュニケーション、個別懇談会等の他に年2回の保育参加やクラス懇談会、保護者向けの講演会の開催など保護者との共通理解を得るための取組みを積極的に行なっている。また保護者の休みを考慮した保育体験などを通じて自分の子供だけではなく、他の子供の様子も見てもらうような試みも計画されている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-1-(4) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保護者対応マニュアルに基づいて、虐待が疑われる子供についてはその対応、発見、情報収集、通報など園長、市、地域、児童相談所に速やかに連絡をとり、迅速な対応が出来る体制ができている。保育士も普段の着替え時などに身体チェックをするなど意識を高めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-1-(5) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 虐待が疑われる子供を発見した場合は、マニュアルに基づいて園長への報告がきちんと行なわれている。その後園長から児童相談所や市などの関係機関との連携によって、保護者との個別面談などの対応が行なわれている。</p>	
改善できる点/改善方法： 職員間での情報共有と個人情報・プライバシーとの相反する関係を考慮し、どこまでの職員が情報を共有するのかなどの基準を確立を検討されたい。	
V-1-(6) 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 現在は一時保育の利用は少ないので、一時保育の保育室や専任の担当者など別個には確保されていない。利用があるときは事務室に情報が知らされている。保育に関しては通常保育のクラスで一緒に生活している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 運営管理

VI-1 安全・衛生管理

VI-1-(1) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。	第三者評価結果 Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 「事故災害対策マニュアル」「食中毒発生マニュアル」などが保育士自身の手で作成されており、読み合わせや勉強会などを積極的に開催している。また状況に応じて随時マニュアルの改訂などの話し合いも行なわれている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
VI-1-(2) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 毎年度ごとに避難計画が作成され、火災、地震、風水害などの避難訓練を毎月実施している。避難経路も色分けの矢印が表示してあるなど分かりやすくするための工夫も見られる。安全管理マニュアルに基づいたチェックリストを活用し、毎日のチェックを欠かさず行なってい</p>	

<p>る。園内の安全が疑われる場所についてはあらかじめ進入禁止や事故防止のカバーを取り付けるなど実際の行動にも活かされている。また園児に対しても交通安全教室を行なうなど事故防止の取組みも積極的に推進している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法:</p>	
<p>VI-1-(3) 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されていますか。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点: 「保健衛生マニュアル」内に「食中毒発生マニュアル」が規定されており、食中毒発生時の対応が示されている。マニュアルには発生時の対応だけではなく、調理員・保育者・園児ごとに発生の予防策も検討されており先進的な取組みは評価できる。</p>	
<p>改善できる点/改善方法: 食中毒など生命の危機にも関わることは、正職員のみならず、契約職員やパート職員まで全職員への周知の徹底を目指されたい。研修会の開催などでより一層の周知徹底に期待したい。</p>	
<p>VI-1-(4) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されていますか。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点: 「保育所給食マニュアル」が規定されている。年3回の定期検査も行なわれ薬剤師によるチェックもしっかり行なっている。日々の取組みとしては床の掃除、食器保管庫、冷蔵庫の消毒を行い害虫の侵入を避けることに取り組んでおり、毎日衛生面には注意を払っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法:</p>	
<p>VI-1-(5) 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点: 保育園独自の「不審者対応マニュアル」を作成し、また安全管理の研修担当が毎月交代されていることもあり職員に広く周知されている。自分が研修担当として行なうことによって職員一人ひとりに責任感が生まれるという効果は非常に大きいと感じた。</p>	
<p>改善できる点/改善方法:</p>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点(岐阜県独自項目)

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

<p>Ⅶ-1-(1) 外部から侵入に対する対応策がとられていますか。</p>	<p>第三者評価結果</p>
	<p>A・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点: 外部侵入に対するマニュアルが作成されており、訓練も実施している。園内への侵入を防ぐ施設についても一箇所だけではなく、複数個所の施錠を行なうなどの対策を施している。また玄関などにカラーボールも設置されておりいざという時の備えをしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法:</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

<p>Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしていますか。</p>	<p>第三者評価結果</p>
	<p>A・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点: 保護者参加行事はほぼ毎月計画されており、園だよりなどを通じて事前に連絡している。またなるべく保護者の方が参加しやすいような曜日(土曜日)などにも行事を開催したり、年間計画表を配布し予定を組みやすいようにするなどの配慮もされている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っていますか。	Ⓐ・B・C
良い点／工夫されている点： 保護者会・役員会など開催時には園を代表して園長が出席している。また園の好意で絵本室を利用できる。保護者会の行事にも職員が参加して一緒に活動している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-4 保育所・幼稚園・小学校との連携

Ⅶ-4-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っていますか。	第三者評価結果
	Ⓐ・B・C
良い点／工夫されている点： 進学する小学校には保育要録を提出している。年長クラスが年1回キッズトントンという行事で小学校に行き交流している。広範囲からの通園もあり複数の小学校に進学しているため、現状は地域の小学校との交流はあまり多くないが、園から地域の小学校や児童館などにも積極的に交流を図っている。	
改善できる点／改善方法：	